案

内

東京都子育て支援員研

1 8 ^°

事業に従事するうえで、必要 課後児童・社会的養護の各コ 域保育・地域子育て支援・放 育て支援員」の養成研修(地 な知識や技術等を有する「子 保育や子育て支援分野の各

(家屋) 減 額 制

月以内に申告して下さい。 ※工事が完了した日から3か 資産税を減額します。 改修工事を行った場合、 定の要件を満たす住宅の 固定

対1982年1月1日以前に

問問い合わせ

■「子育て支援員研修受講申

て支援員として就業する意欲

対市内在住、在勤の今後子育

のは翌年度分から2年分) 震不適格建築物に該当するも 律に規定する通行障害既存耐 年度1年分(ただし、建築物 月に工事が終了した場合=翌 0 減額(1戸当たり床面積12 えるもの)を行ったもの の耐震改修の促進に関する法 |四定資産税額の2分の1を 震基準に適合させるよう改修 建築された住宅を、現行の耐 工事(工事費用が50万円を超 額期間2015年1月~12 ㎡相当分を上限)

東京都福祉保健財団ホームペ

-ジ、東京都ホームページで

もご覧いただけます。

東京都福祉保健財団人材養

ロードも可)をご覧下さい。

町田市ホームページでダウン

稚園課 [市庁舎2階] で配布、

事に必要な要件・基準を満た 震工事を行っていても、「簡 さないため、軽減措置の対象 易耐震工事」の場合は改修工 ※市から補助金が出ている耐

■日時

場会場

93、町田市保育・幼稚園課 533 FAX 03 · 3344 · 85

四固定資産税額の3分の1を

減額(1戸当たり床面積12

66 FAX 050 · 3101 · 9

0㎡相当分を上限)

3161 • 8635

内内容

援員担当②3・3344・8 成部福祉人材養成室子育て支

【バリアフリー改修】

凡例

場青山学院大学青山キャンパ ■10月4日间午前10時~正午 対対象

資格認定共通試験

2015年度~排水設備工事

助金などを除く工事費用が50 対2007年1月1日以前に 除く)で、一定の要件を満た 建築された住宅(賃貸住宅を バリアフリー改修工事(補 **過**資産税課家屋係愆724 用されません。

申所定の申込書(下水道管理

費6000円 ス(渋谷区)

> 339 FAX 050 · 3161 · 置下水道管理課◎724・4 送で東京都下水道サービス 記入し、8月3日~31日に郵 課〔市庁舎8階〕で配布)に 住宅改修に伴う固定資産税 (株) (②3・3241・08 度 掲載したガイドブックです。 会社等の広告を募集します。 が市内または近隣市に事業所 市民生活に関連のあるお店や 転入者の方などに配布す 市の業務や施設案内等を

> > (1年間配布)



万円を超えるもの) を行った

724 117 1

0m相当分を上限) 減額(1戸当たり床面積10 減額期間改修工事完了の翌年

【省エネ改修】

講講師 定定員 費費用 申申し込み

※詳細は申込要領(保育・幼

団人材養成部福祉人材養成室 で(公財)東京都福祉保健財 で(必着)に簡易書留(必須)

子育て支援員担当へ。

50万円を超えるもの)を行っ す省エネ改修工事(窓の断熱 除く)で、一定の要件を満た 改修工事が必須・工事費用が 建築された住宅(賃貸住宅を 図2008年1月1日以前に

申告により同時に適用されま ネ改修に伴う減額は、各々の すが、耐震改修を行った住宅 ※バリアフリー改修及び省エ 減額期間改修工事完了の翌年 に係る減額制度と同時には適

随時受付しています

市議会議場体験・見学

※入居者の決定方法は申し込

み順ではありません。入居の

必要性等を総合的に判断して

新規就農者~町田のNEWフ 産 物 を 直 売

直しについてです。

に本会議場に入って、

市議会

町田の郷土史Ⅱ~明治

まちだdeエコライフ ~わたしたちのまちの

"こころ″と"からだ″の 健康学〜健やかに生き

まちだ市民国際学〜戦

後70年:平和との向き

人間関係の未来探求講

座〜希望をもって生き

まちだの福祉~くらし

ひと・まち

雷動ロクロ体験

講座〜地球にやさしい

やきもののリサイクル

から現代まで

環境探検

るには

合い方

るために!

を支える

陶芸入門講座

陶芸

| 遺農業振興課◎724・21 ■7月31日逾午前10時~午後 ※直接会場へおいで下さい。 物の直売を行います。 始めた「新規就農者」の農産 業により、新たに農業経営を 町田市農地利用集積円滑化事 1時(売り切れ次第終了) 易市庁舎正面玄関横 2011年度から始まった

> 階)、水再生センター(成瀬ク 場下水道総務課 (市庁舎8 時(土・日曜日を除く)

局(②724・2171)

日水、午前8時30分~午後5 縦覧期間7月22日水~8月5

リーンセンター、鶴見川クリ

ーンセンター)

050 • 3161 • 7663 FAXでのお問い合わせは网

※縦覧期間中、住民及び利害

更(案)関係図書を町田市公共下水道事業計画変 ご覧いただけます

290 FAX 050 · 3161 ·

間下水道総務課☎724・4

護老人ホーム「みぎわホー

2016年1月に、特別養

定88人(増床は38人分、 ム」の増床分が開所します。

全室

20、森野2-2-22) へ。

で下水道総務課(〒19―85 (必着) に、直接または郵送 す。提出は、8月5日まで 関係人は意見書を提出できま

ホーム」増床分特別養護老人ホーム「みぎわ

居

独公共下水道、流域関連公共 雨水の施設計画の検証及び見 田市公共下水道事業計画(単 水道)の計画期間延伸と、 今回の主な変更内容は、 町

験・見学してみませんか。本

町田市議会の本会議場を体

会議の開催がない時は、

実際

即田市共通入所申込書に必

ムにあ

ります

(郵送希望の

問生涯学習センター☞728・0071™728・0073 9・10月から始まる市民大学講座の受講者を募集します。各講座の詳

細は、募集案内(生涯学習センター、各市立図書館、各市民センター等で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)をご覧下さい。 ※市内在住、在勤、在学の方を優先のうえ抽選です。 ■希望講座名・住所・氏名・電話番号を明示し、7月21日正午~8月31日に電話またはEメール (携帯電話のメール機能は不可) でイベントダイ ヤル (密724・5656四5656@machida.call-center.jp) へ (町田市ホ

ムページで申し込みも可)。 ※Eメール、町田市ホームページで申し込みの方には、受付完了から2・

3日後に受付番号をEメールで返信します。

/50人/2000円

3000円

日時/内容/定員/費用

9月8日~12月22日の火曜日、午後6時30分~ 8時30分、全12回/明治~現代の町田の歴史を

学ぶ入門講座/50人 (初受講者優先)/3000円

9月13日〜12月19日の土・日曜日、午前10時〜正午(原則)、全11回/環境問題について身近なところから解決のヒントを探す/40人/

9月16日~12月9日の水曜日、午前10時~正午 (原則)、全7回/健康を理解し、生活の中で実 践できるようになる知識と技術を身に付ける

9月24日~12月10日の木曜日、午後7時~9

時、全9回/これからの世界の中で日本がどの

ように平和を作り得るかを考える/100人/

9月30日~12月16日の水曜日、午後7時~9

時、全10回/子ども・若者・高齢者・地域づくり

をめぐる諸問題の解決に向けて、実際に活動し

ている方々と交流して学ぶ/70人/3000円

10月6日~12月8日の火曜日、午後2時~4時、

全7回/「つながりあう、支えあう仲間づくり」

9月17日~12月17日の木曜日、午後1時30分

~4時、全9回/縄文土器の制作、野焼き体験、や

きもののリサイクルについて学ぶ/24人(初受

10月3日~12月12日の土曜日、午後1時30分

~4時、全5回/町田産の粘土を使って作品作り

を考える/30人/1000円

講者のみ)/1万5000円

/14人(初受講者優先)/9000円

会

生涯学習

センター

陶芸スタ

ジオ(下

小 山 田

⊞Ţ)

(原則)

即直接または電話で議会事務 のしくみを分かりやすく説明 します。見学の申し込みは随 出張

時受け付けています。

親と子の関係等で いじめ、勉強や進 8月18日火=鶴川市民センター 8月25日火=小山市民センター 8月13日休=南市民センター お気軽にご相 月20日休=なるせ駅前市民センター 月6日末=忠生市民センター 74日火=堺市民センター 教育センター 甲事前に電話またはFAXで いずれも50分間

時間午前の 談下さい お困りの 路の悩み 秘密は厳守します。 10時から、 方は、 11 時 から

546 FAX 791 · 0359)

(®792·6

特別養護 ※町田市 要事項を記 2 ぎわホー 郵送で特別養護老人ホームみ 6233 鶴間 老人ホームみぎわホ 共通入所申込書は、 329, 8850. 記入し、直接または ム = 194 190 0 0 7 9 6 · 1 5 2

世下さい。 ※詳細は、特別養護老人ホー でダウンロードも可)。 寄せ可、町田市ホームページ 14 1 05 0 3 1 01 問高齢者福祉課∞724・2 ムみぎわホームへお問い合わ 力は電話または FAXで取り

問広報課<
 ○724・2101 か、お問い合わせ下さい。 ※掲載条件等の詳細は町田市 掲載箇所巻末広告のページ ホームページをご覧いただく 発行部数1万6000部 m×横17・8m) 当たり8万 発行時期2016年1月予定 縦 12 • 9

■1枠(2色刷り、

甲8月21日まで。